

# 鈴木康広

Yasuhiro Suzuki  
Zip-Fastener Ship

# フラスナーの船

2019.11/2(土) ▶ 11/10(日)

航行時間 12:00-14:00

※天候等の影響により、運航中止となる場合があります。

場所 隅田川  
(吾妻橋～桜橋)

Period : Saturday, November 2 - Sunday,  
November 10, 12:00-14:00

Location : Sumida River between  
Azumabashi and Sakurabashi

【主催】 「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会／墨田区

【特別協賛】 YKK株式会社

【助成】 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

Organized by : Sumiyume Executive Committee, Sumida City

Supported by : YKK Corporation

Arts Council Tokyo, Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture

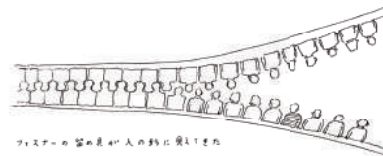
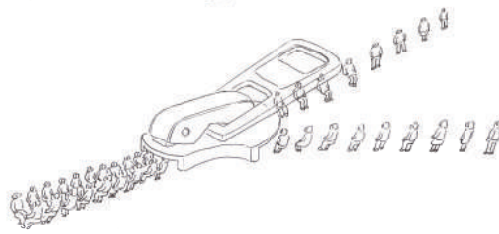


お問合せ

すみゆめ実行委員会事務局(墨田区文化振興財団内) <http://sumiyume.jp>

電話:03-5608-5446(受付時間 平日9:30~16:30) メール: sumiyume@sumida-bunka.jp





ファスナーの船は人が動くと開いていく

©Yasuhiro Suzuki

# 「ファスナーの船」は、

アーティストの鈴木康広が飛行機の窓から東京湾を見下ろしたときに、海を進む船と航跡がファスナーで海(地球)を開いているように見えたことから着想した作品です。2010年の「瀬戸内国際芸術祭」で瀬戸内海を航行し、2016年の「リボンアートフェスティバル」(宮城県石巻市)では、足こぎボートを改造した「ファスナーの船」が登場しました。

そして2018年、アートプロジェクト「隅田川 森羅万象 墨に夢」(通称:すみゆめ)で、隅田川での航行を実現。吾妻橋から桜橋の間を往復する船の引き波が、川の水面をファスナーが開いているように見え、そのユニークな姿が人々の注目を集めて大きな話題を呼びました。古くから文化を育み、都市の境界線としての役割を担ってきた隅田川を、「ファスナーの船」が開き、対岸をつないでいきます。

## トークイベント

「ファスナーの船」の実施に向けて、鈴木康広とゲストを招いてのトークイベントを連続で開催します。日常の風景を変え、ものごとの捉え方を考えさせるアートの力を掘り下げていきます。



撮影/中川正子

### 鈴木康広 (アーティスト)

日常の見慣れた事象に新鮮な切り口を与える作品によって、ものの見方や世界の捉え方を問いかける活動を続けている。代表作に《まばたきの葉》《ファスナーの船》《空気の人》など。「第1回ロンドン・デザイン・ビエンナーレ2016」に日本代表として出展。2014毎日デザイン賞受賞。平成29年度文化庁文化交流使。武蔵野美術大学准教授、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員。

### 【第1回】

#### 「境界線を探る、たどる、外れる」

ファスナーの船が開く隅田川は、江戸から東京へと移り変わる中で、どのような歴史をたどり、文化を育んできたのでしょうか。都市の境界線としての川の役割を、さまざまな観点から捉えてみます。

日時：9月25日(水)18:00～20:00

会場：すみだ北斎美術館 MARUGEN100(講座室)  
(墨田区亀沢 2-7-2)

定員：60名

### 【第2回】

#### 「水辺からまちを考える」

かつては物流の要であり、春は花見、夏は花火でにぎわう隅田川。水辺の風景がもたらす情緒やまちの活力など、河川空間の魅力と活用の可能性について考えます。

日時：10月4日(金)18:00～20:00

会場：すみだ北斎美術館  
MARUGEN100(講座室)

定員：60名

### 【第3回】

#### 「ファスニングを極める」

ファスニング(つながる)の仕組みって何?10月26日に桜橋でのファスニングショーを行うアーティストの西尾美也と、YKKのファスニング事業のプロを交え、「つながる」ことの極意をあれこれ語り合います。

日時：10月16日(水)18:00～20:00

会場：YKK60ビル AZ1 ホール  
(墨田区亀沢 3-22-1)

定員：100名



### ゲスト 木下直之

(静岡県立美術館長、東京大学名誉教授)  
東京藝術大学大学院中退、兵庫県立近代美術館学芸員、東京大学総合研究博物館助教授、東京大学大学院教授を経て現職。19世紀日本の文化を研究。2015年春の紫綬褒章。著書に『わたしの城下町』(芸術選奨文部科学大臣賞)、『股間若衆』、『動物園巡礼』ほか。



### ゲスト 陣内秀信

(建築史家、法政大学特任教授)  
ヴェネツィア建築大学及びユネスコのローマ・センターに留学、東京大学大学院工学系研究科博士課程修了(建築・都市史専攻)。著書に『東京の空間人類学』(筑摩書房、サントリー学芸賞)、『ヴェネツィア——水上の迷宮都市』(講談社)。中央区立土天文館館長、アマルフィ名誉市民。



### ゲスト 西尾美也

(アーティスト、奈良県立大学准教授)  
1982年奈良県生まれ。東京藝術大学大学院博士後期課程修了。文化庁芸術家在外研修員(ケニア共和国ナイロビ)等を経て現職。装いの行為とコミュニケーションの関係性に着目したアートプロジェクトを国内外で展開。ファッションブランド「NISHINARI YOSHIO」も手がける。

撮影/坂倉圭一

## お申込み方法

参加ご希望の方は、すみゆめWEBサイトの申込フォームをご利用いただき、事務局まで以下の情報をお寄せください。

①お名前、②ご所属、③ご連絡先(E-mail、お電話番号)

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

